
会長様の言うとおりに

小鳥遊羽屨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

会長様の言うとおり

【Nコード】

N6425T

【作者名】

小鳥遊羽屢

【あらすじ】

紫怨学園 特定の場所に近づき妖怪に憑かれてしまった人間の通う学園。その中等部の生徒会長は、女のくせに男らしく気まぐれで酔狂な性格をしていた?! 転校生、杉山真琴は彼女に振り回され、いきなり生徒会に引きずり込まれるが…? 妖怪学園のアクシヨンラブコメ、のつもり。

プロローグ

また、桜が咲く季節がやってきた。

始まりと終わりの季節だ。

自身にとっては、捨てられた季節であり、生まれた季節。

そう思うと、廊下の窓からのぞく桜の花にため息がもれた。

美桜。

桜の美しい頃に生まれた女の子だから、美桜。

ねえ、凄く良い名前だと思わない？

「美桜っ！」

廊下に青年の声が響き渡る。

その声を聞いて、多々の生徒が振り返った。だが少年……否、少

女 桐ヶ窪美桜は振り返らない。

「オイこら！ 無視してんじゃねーぞ、美桜！」

青年は早足で美桜に近づき、ぽんと肩を叩いた。そうなるともう無視はできないらしく、美桜はしぶしぶと振り返る。

「何だよ、八雲か。」

「先生に向かってその態度は無いんじゃないの。後、敬語！ 先生をつける！」

「はいはい、センス。」

美桜はひらひらとおちよくなるように手を振り、くつくつと笑って踵を返した。だが青年、雨宮八雲あまみや やくせがそれを許すはずもない。

「こら、待て。美桜、お前は何故俺がお前を呼び止めたのか知ってるはずだ。」

「わかんね。」

「おちよくつてんのか！」

美桜は肩をすくめてまた笑う。それを見た八雲は、堪忍袋の緒が切れたと言わんばかりに罵声をあげた。

「お前……っ、それは男子制服だろうがアアア！」

八雲が言い放った後、周りにいた生徒達は美桜の方を振り返る。

あの人、女だったの？と言うように。だが、当の本人は極めて冷静かつ平然としていた。

「いいじゃねえか。いまだに天下の中等部生徒会長さまは男だっと思ってる輩だっているんだしょ。」

そう言っつて美桜はまた笑った。皮肉っぽく笑う彼女を見て、八雲は一つため息をつく。

「何でも女らしくないんだか……俺の育て方が悪かったのか。」

「違エねえな。」

「ちよ……っ。少しくらい否定してくれてもいいんじゃないの?!」

美桜はその言葉を聞いて楽しそうに笑う。だが、絶対に謝らない。八雲はもう一つため息をついた。

「で？」

「は？」

「いや、は？ じゃなくてよ、そんな事でいちいち俺を呼びとめねえだろ、お前。」

美桜にそう言われ、八雲はああ、と納得する。そう言えば本来の目的を忘れていた。

「中等部に転校生だ、生徒会長さま。」

八雲はそう言っつて資料の束を美桜に渡す。美桜は顔色一つ変えずに頷き、その資料をばらばらめくった。

「へえ……。犬神か。」

「もうこの時期だ、転校生なんて珍しくもないだろ。……でだ。お前、そいつの面倒見てやってくれ。」

「無理。」

は？ と八雲が聞き返す暇もなく、美桜は資料を八雲の手の中に

預け、すたすたと歩き出していった。八雲が引き留めようとするが、美桜はふと振り返り、八雲ににやりと笑いかけた。

「面倒見るか見ねえかは、見てから決める。」

そう言っつて美桜は立ち去った。八雲はいつものようにぽかんとして、いつものように眩く。

「その気まぐれに振り回されるこっちの身にもなれっつてんだ……。」

ため息をひとつ。育て親からしたら、複雑な心境である。もう少し厳しく育てておくべきだったとなかば本気で後悔しながら、八雲も踵を返した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6425t/>

会長様の言うとおり

2011年10月9日04時26分発行